

アジアの自治体環境行政官が 京都市の市民主導によるごみ削減 の取組みを学びます

～G20の重要議題であるリサイクル問題への対応～

2018年6月のシャルルボア・サミットでは「海洋プラスチック憲章」が採択されるなど、環境保全対策はG20の重要な議題となる見込みです。

開発途上国では、人口増加や急速な都市化に行政の対応が追いつかず、適切に処理されないごみが氾濫し、公衆衛生を悪化させ、河川や海洋汚染を引き起こすなど、ごみ問題は特に深刻です。国際協力機構関西センター（JICA 関西）では、公益財団法人地球環境センター（GEC）のご協力のもと、関西の自治体の持つノウハウを、途上国の問題改善に役立ててもらうため担当行政官を招いており、今年度も5か国（ウクライナ、パプアニューギニア、東ティモール、ベトナム、ミャンマー）から5名が5/20～7/17 関西を中心に視察や講義を通じて研修しています。

このたび6月12日（水）に京都市における市民主導によるごみ減量の取組みについて、視察を行います。

これらの国々が、ごみ問題を乗り越え、将来的に持続可能な経済/社会を達成しようとする努力に、関西の取組みがヒントになることが期待されます。ぜひ取材をご検討ください。

1. 日時：2019年6月12日（水）
2. 日程：

時間	視察先
10:00-10:45	京都市環境政策局上京リサイクルステーション (京都市上京区中立売通油小路東入甲斐守町100)
10:45-11:00	移動
11:00-11:30	京都市環境政策局右京エコまちステーション (京都市右京区太秦下刑部町12 右京区役所内)
11:30-13:30	移動, 休憩
13:30-16:30	京（みやこ）エコロジーセンター(京都市伏見区深草池ノ内町13)

連絡先：075-222-3450（京都市環境政策局環境企画部環境総務課）

3. 通訳：あり
4. その他：取材申込みは、準備の都合上前日13:30までに下記にご連絡お願いいたします。

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 関西 業務第一課 難波 緑、吉田 希

TEL：078-261-0383

e-mail：Namba.Midori@jica.go.jp, Yoshida.Nozomi@jica.go.jp



写真提供：GEC